

陳情書

受付

7.1.17

議会事務局
総務課

令和7年 1月 12日

京丹後市議会議長 様

氏名 伊藤 豪

住所 [REDACTED]

連絡先 [REDACTED]

議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情

陳情事項

議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるように、図をつくり、自治体のホームページで公開してほしいです。「議案の審議結果」「意見書・決議の審議結果」「請願・陳情の審議結果」について、そうしてほしいです。また、それを見やすいものにしてほしいです。 ※裏面に参考資料あり。

陳情理由

日本は民主主義国家なので、国民は、政治家を選挙で選びます。

国民は、自分の理想を実現してくれると思える政治家に投票するわけですが、自分の理想を実現してくれる政治家を見分けるのは、簡単ではありません。

選挙に立候補する人は、街頭演説やマニフェスト等で、自分の考えを表明しますが、それらが守られないこともあるので、それだけでは十分とは言えません。

この度私が陳情することが行なわれれば、国民は、「政治家が言っていること」ではなく、「実際の行動」を知ることができるので、より正確に、自分の理想を実現してくれる政治家を選ぶことができます。

どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるようにすることは、民意を政治に反映する上で、とても重要なことであり、国民の知る権利であり、民主主義の根幹であり、政治家の怠慢や横暴を防ぐための重要な仕組みであると、私は考えます。

このような理由から、この度の陳情を、是非、実現していただきたいと思っております。

※ちなみに、この取り組みは、東京都小金井市では、10数年前から行なわれています。 小金井市では、議案に「賛成」する議員は起立していますが、それをカウントし、図を作成しているそうです。

※裏面の資料は、「小金井市 議案の審議結果」と検索すれば出てきます。

意見書・決議の審議結果

* 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

議員案第48号	多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書	議決結果																						
		自	み	子	共	公	お	参	ネ	緑	街	議	決	結	果									
【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 子：子どもの権利を守る会 共：日本共産党小金井市議団 お：小金井をおもしろくする会 参：立憲民主党小金井 緑：緑・つながる小金井 街：街の仲間たち み：みらいのこがれい 公：小金井市議会公明党 ネ：生活者ネットワーク																								
		○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	×	×	副	○	○	-	○	○	×	×	○
議員案第49号	東京都に対して心身障害者医療費助成制度の拡充を求める意見書	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副	△	△	-	○	○	○	○
議員案第50号	原発新增設費用を国民から徴収する制度を導入しないことを求める意見書	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副	×	×	-	○	△	○	○
議員案第51号	103万円の壁と呼ばれる課税限度額の見直しに関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副	○	○	-	○	○	○	○
議員案第52号	マイナンバー制度見直しに関する意見書	×	×	×	×	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	-	○	×	×	×
議員案第53号	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副	×	×	-	○	○	○	○
議員案第54号	市独自の検証結果が出るまで、優先整備2路線の事業化に向けた手続きを行わないことを求める意見書	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	副	×	×	-	△	×	○	○
議員案第55号	企業・団体献金の廃止を求める意見書	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	副	△	△	-	○	○	○	○
議員案第56号	新庁舎等建設について、市民要望に応え、抜本的な建築コスト削減を図るべく、抜本的な見直しを求める決議	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	副	×	×	-	×	×	×	×
		12月19日																				原案可決		
		12月19日																				原案可決		
		12月19日																				原案可決		
		12月19日																				原案可決	(議長裁決)	
		12月19日																				原案可決		
		12月19日																				否決		